

第2学年 道徳指導案

平成29年10月19日 第5時限

- 1 主題名 よりよい社会の実現 内容項目 4－(2)
- 2 資料名 「地下鉄で」 (作者：小檜山 博)
- 3 主題設定の理由

私たちが普段の生活で目にする光景は、もちろん素晴らしい行いもあるが、眉をひそめたくなるような行動も多い。その行動の多くは、自分たちが生活している空間が「公」であることを忘れ、「私」を優先したものである。こうした、他を顧みぬ自分本位の行為が多くみられる集合体では、自他共に成長することなどできず、ましてやよりよい社会になるはずもない。人はだれしも、よりよい社会で生活したい思っている。そうした社会を作っていくために必要なことについて考えさせたい。

しかし一方で、中学2年生という時期は、必要以上に人目を気にするあまり、自分が正しいと思っていることを行動に移すことができなかつたり、人のためになるということが分かっているにもかかわらず、行動できなかつたりする。正しいことを知る、思いやりをもつということは大切なことだが、知る、思うだけではなく実際に行動に移そうとする心情を育みたい。

本学級では、互いに励ましあい、協力して目標を達成しようとする生徒の様子が見られる。また、少しずつではあるが、学級役員を中心に学級全体への声掛けができるようになってきた。しかし一方で、周りへの影響を考えず、自分の感情だけで行動する生徒や、とりあえず自分ではできているから、他の人のことはどうでもいいというような、周りに無関心な生徒もみられる。そこで生徒には、よりよい社会のために必要なことを考えさせ、そのために積極的に行動していこうという気持ちを高めていきたい。

本資料の前半は、筆者が町中で最近見かけた情けない光景から始まる。そして二人の少女のホームでの「お年寄りに対する行為」に対して腹を立てる。しかし後半では、実はお年寄りのために席を取っていたことが明らかになる。前半と後半に資料を分けることで、行動を起こすことの難しさと、行動を起こすことの素晴らしさのギャップを際立たせたい。また、少女たちの行動から、席を譲るといふ行為をされたお年寄りだけでなく、それを見ていた周りの人の気持ちさえもあたたかくすることに気づかせ、自ら行動していこうとする心情を育みたい。

また、主発問の際に、筆者の一面だけに注目し考える生徒が出るのが予想される。そこで学び合いの場面を設定し、班で意見交流を行わせる。そこで、様々な心情が考えられることに気づかせたい。

- 4 本時のねらい

よりよい社会の実現は一人ひとりの行動により成り立つことを知り、互いに積極的に関わろうとする意欲を培う。

- 5 準備物 資料、ワークシート、人物似顔絵

6 学習過程

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応	指導上の留意点
導 入	1. 普段の生活で情けない光景を考える。	○普段の生活で見かけたら、情けない、恥ずかしいと思う行動はどんな事だろう。 ・ごみのポイ捨て ・列への割り込み	・時間を取り過ぎないように口頭でのやり取りだけにする。
展 開	2. 前半の資料を読む。 筆者が迷い続けた理由を考える。 3. 二人の少女の行動を読み取りどのように感じたのか発表する。 4. 後半の資料を読む。 少女の行動の何が凄いと感じたのか発表する。 5. 筆者が少女に声をかけるのを我慢した理由を考える。 (個→班→個)	○筆者が「荷物を持ってやろうかどうか迷いつづけた」のはどういう気持ちからだろう。 ・恥ずかしいと感じていたから。 ・言い出す勇気がなかったから。 ・目立ちたくなかったから。 ・格好つけているように思われたくなかったから。 ○ホームから電車に乗る二人の少女の姿を想像して、どう思いましたか。 ・腹が立った。 ・周りの人が迷惑する。 ・マナーがなっていない。 ・あり得ない。 ○少女の行動の何が凄いと感じましたか。 ・自分にはできないことを行動に移せた勇氣。 ・良いことを実行できる行動力。 ・おばあさんに一言言っておくと良かった。 ・周りの人はびっくりしたと思う。 ◎なぜ筆者は彼女たちに声をかけるのをやっところえたのだろう。 ・少女たちの行動をたたえる言葉が見つからなかったから。 ・最初の行動を非難していた自分が恥ずかしいから。 ・行動できず非難しかしていない自分には話しかける資格がないと思ったから。	資料を範読する。 ・場面をイメージして読むように指示する。 ・良いことと分かっているところにも、迷いがあるところに共感させたい。 ・後半の資料に出てくる少女たちの行動を際立たせるために、多くの意見を言わせる。 ・席を譲った後の少女たちの様子に注目させ、勇氣をもって行動したことに気付かせたい。 ・思っていることを勇氣をもって行動に移すことが大切だということに気付かせたい。
ま と め	6. 振り返りをする。	○今日の授業で感じたことや考えたことを書こう。	・今後の生活で自分に出るることについて考えさせたい

7 評価

- ・配慮や思いやりの心を持つだけでなく、実際に行動に移すことがよりよい社会の実現のために必要だという考えを持つことができたか。